

日本公認会計士協会における 国際会計人材育成の取組み

企業会計審議会 第3回会計部会
2015年11月19日

日本公認会計士協会における 国際会計人材育成の取組み

I 国際会計人材の裾野の拡大

II 国際的な場で意見発信できる人材の育成

I 国際会計人材の裾野の拡大

(1) 実務補習生*向けのIFRS研修

- ▶ 2015年期生から研修科目を大幅に増加
 - 1年目:「IFRS基準(概論)」(一部必須)
 - 2年目:「IFRS基準(各論)」(任意)
 - 3年目:「IFRS概念フレームワークに基づく会計処理」(任意)
 - グループ・ディスカッション形式も実施

*公認会計士試験合格者

I 国際会計人材の裾野の拡大

(2) 中小監査事務所向けのIFRS研修

- ▶ 「中小監査事務所連絡協議会」* を通じて、監査実務の参考に資する情報を提供
 1. IFRS導入時に役立つ研修会
 - 東京にて2014年から2016年までに計7回実施
 - 「初度適用」などをテーマに
 2. 日本基準とIFRSとの差異やIFRS適用上の典型的な論点に関する研修会
 - 東京・大阪・名古屋にて2015年11月・12月開催予定

* 現時点で372事務所が登録

I 国際会計人材の裾野の拡大

(3)フレームワークに基づくIFRS研修

- ▶ 個別基準の解説に加え、具体的な設例に基づき、IFRS適用上、必要な判断や見積りの能力を養う研修を実施
 - IFRS財団が開発した、概念フレームワークに定める財務報告の目的に着目した教育方法
 - IFRS財団の教育イニシアティブ・ディレクターらを講師に2014年4月及び2015年9月に開催
 - 講義形式に加え、グループ・ディスカッション形式(英語でのディスカッション含む)を採用、受講生は積極的な発言が求められる

I 国際会計人材の裾野の拡大

(4)基金による留学支援や海外派遣

- ▶ **会員の寄付により基金を設置し、留学支援や海外派遣を継続的に実施**
 1. **国際会計人養成奨学金(川島国際奨学金)**
 - 留学資金の支援を目的に、2006年に設置
 - 海外の大学院会計学修士課程等や短期語学留学を行う公認会計士等を支援
 2. **海外会計・監査調査研究基金資産(岡本ファンド)**
 - アジアを中心とした現地の会計・監査の調査・研究を目的に、1993年に設置、一週間程度派遣

Ⅱ 国際的な場で意見発信できる人材の育成

(1) IASB等への継続的な人材派遣

(2) 実践的な議論の場を提供

1. IFRS勉強会

- 2011年より月一回の頻度でIASB会議の討議内容を議論

2. 有識者との意見交換会

- IASB議長など海外・国内有識者との率直な意見交換の場を提供